

令和 6年度予算見積調書

課室名: 交通政策課
 担当名: 交通企画・バス担当
 内線: 2239

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P35	バス路線維持対策費			一般会計	総務費	企画費	企画調整費	地域公共交通活性化事業費	
事業期間	平成14年度～	根拠法令	地域公共交通の活性化及び再生に関する法律		針路	09	未来を見据えた社会基盤の創造	SDGsゴール	9, 11, 17
					分野施策	0902	埼玉の価値を高める公共交通網の充実	SDGsターゲット	9-1, 11-2, 17-17
1 事業概要 地域住民の日常生活の足として重要なバス路線の維持・確保を図る。 バス路線維持対策費 87,482千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア バス路線の維持・確保事業 87,186千円 バス路線の維持・確保を図るため、市町村等に対し、運行経費を補助する。 イ 交通政策研修会 296千円 市町村や事業者を対象とした研修会を開催する。 (2) 事業計画 ア バス路線の維持・確保 2事業者 8市町村 22路線 イ 交通政策研修会の開催 2回 (3) 事業効果 地域住民の日常生活を支える交通手段であるバス路線の維持・確保が図られる。 【活動指標 (アウトプット)】 ・バス路線の維持 22路線への補助 ・交通政策研修会の開催 2回 【成果指標 (アウトカム)】 ・22の補助路線で年間約40万人の利用者数を確保することができる。 ・市町村・事業者の交通政策に係る資質向上が図られる。						
2 事業主体及び負担区分 (県1/2)国又は市町村1/2									
3 地方財政措置の状況 特別交付税措置(8/10) ※ 一部財政力指数による調整あり (特別交付税に関する省令4条)									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.0人=9,500千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
決定額	87,482							87,482	△5,741
前年額	93,223							93,223	

事業内訳書

事業名	バス路線維持対策費		
単位事業名	バス路線維持対策費	予算額	87,482千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	87,482	△5,741	
合計	87,482	△5,741	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	260	0	交通政策研修会の開催 講師謝金 2回分
旅費	306	△17	補助金検査等 23回分 公共交通会議 124回分
需用費	10	△4	業務参考書籍等
使用料及び賃借料	26	△28	会場使用料 2回分
負担金、補助及び交付金	86,880	△5,692	バス事業者及び市町村への補助金 22路線分
合計	87,482	△5,741	